

障害福祉サービス事業所  
ふれあいの杜

児童発達支援自己評価表

令和3年度

チェック項目		はい	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		平日のスペースは十分にあり、その日の利用人数に合わせて職員の配置ができる。また車椅子の児童とマット上で遊ぶ児童とのバランスでさらに広く安全に利用できるよう考えています。土・日は目の行き届かないこともある。
	② 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			アンケートを配布しています。意向を把握し改善につなげていきたい。自己評価の結果についてもホームページ等で公開しています。外部の教育者の方に指導もうけている。研修に関しても自主的に外部研修を受講してもらってスキルアップを図っている。毎月1回勉強会を開き手話や病気、障がいについての知識を深められるようにしている。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			スタッフ間で活発に意見交換しながらアセスメントは作成している。アセスメントを利用開始前に行い個々にあった課題などを把握し、支援計画を作成しています。個別面談を行い、子どもの状況、保護者のニーズを基に支援計画を作成している。チームではないが、社員が中心となって季節行事を取り入れながら色々な経験、体験ができるよう工夫している。子ども達の発達段階に合わせて支援している。個別活動と集団活動を組み合わせてクッキングや工作を行うようにしている。職員配置や役割分担の打ち合わせを必ず行っている。出勤時間が違う職員もいる為、ホワイトボードを活用し、全員が把握できるようにしている。 当日、難しい場合は翌日に必ず行い気付いた点等共有できるようにしている。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			
	⑭ 子どもに状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	⑯ 支援終了には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>		

	(17) 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>				
	(18) 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>				連絡票、利用記録表で気づいた点、その日の体調、話し合った内容等を記録し、振り返りを行い改善につなげている。
	(19) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行なっているか	<input type="radio"/>				
関係機関や保護者との連携	(20) 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>				
	(21) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行なっているか	<input type="radio"/>				
	(22) 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>				
	(23) 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と総合理解に努めているか	<input type="radio"/>				学校から下校時間のプリントをもらっている。保護者様から連絡を受けた時は変更を記録に残し確認をおこなっている。毎月のお迎えの時間変更がある為、管理者や他のスタッフとの二重確認や一覧にしてわかるようにしている。
	(24) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>				今後、地域のボランティアの方々と連携して、障がいのない子ども達と交流する機会を持ちたいと思っています。関係機関と連携をとり、情報共有した上で支援を心掛けている。生活支援センターとの情報共有はするようにしている。保護者との連携については、連絡票や送迎時に伝えることで情報共有している。
	(25) 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>				
	(26) 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>			
	(27) (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			<input type="radio"/>		
	(28) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>				
	(29) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行なっているか			<input type="radio"/>		
保護者への説明責任等	(30) 運営規定、支援の内容、利用負担等について丁寧な説明を行なっているか	<input type="radio"/>				
	(31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか	<input type="radio"/>				運営規定、支援の内容、利用負担等については契約時に説明している。定期的に面談を行い、保護者からの同意を得ている。
	(32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>				

非常時等の対応	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			送迎の際に言われたことなど苦情や要望についてはスタッフ間で共有し内容に応じて適任の者が対応している。迅速な対応を心掛けている。申し入れがあった時にはすぐに管理者に相談し、対応している。個人情報の取り扱いについては事業所外に情報を持ち出さないように配慮するとともに写真等を掲載する時など、写真を加工して顔を見えないようにしている。
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			
	(35) 個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	(36) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>		
	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			
	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			
非常時等の対応	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			緊急時の連絡先、避難経路の掲示等できている。訓練もスタッフと子ども達が一緒に実施することでより把握できるよう努めている。アレルギーのある子どもに対しては保護者より聞き取りをし、対応している。また情報共有もできている。ヒヤリハットについてはスタッフで共有し会議で事例を取り出し対応について話し合う機会を持つようしている。コロナ感染拡大防止の為アクリル板の設置、定期的に喚起、消毒など心がけしている。
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			